

公益社団法人 東京都臨床検査技師会 平成30年度 第10回 理事会議事録

日時：平成31年2月20日（水）19時00分～21時30分

場所：都臨技事務所

議長：原田

書記：竹澤

出席：原田、小山、杉岡、中村、米山、山方、松村、三橋、宮崎、浄土、鈴木、星野、宮下、工藤、中尾、相馬、竹澤、三木、
立花監事、安部監事、役員選出委員（柴田） 計 21名

欠席：櫻井、遠藤監事

1. 議事録確認

平成30年度第9回理事会議事録

2018年度第10回執行理事会議事録

2018年度第11回執行理事会議事録

理事行動報告

1	月	24	日	(木)	編集委員会	小山、山方、中尾、星野
1	月	27	日	(日)	ニューリーダー育成 研修会	原田、中村、中尾、竹澤
1	月	28	日	(月)	学術部会	小山、山方、中尾、星野、杉岡
1	月	29	日	(火)	学会企画委員会	原田、松村、浄土、山方、鈴木、星野、米山、櫻井
1	月	31	日	(木)	データ標準化・精度 管理調査委員会	櫻井
2	月	4	日	(月)	表彰選考委員会 会計部会	中村、竹澤 宮下、工藤、浄土
2	月	6	日	(水)	執行理事会	原田、杉岡、小山、中村、松村、三橋、山方、米山、浄土、宮崎
2	月	7	日	(木)	役員選出委員会	米山、三木
2	月	16	日	(土)	都民公開講座	原田、三木
2	月	18	日	(月)	STI 予防委員会	浄土、三木、松村
2	月	18	日	(月)	北支部幹事会	相馬、中村、山方

2. 報告事項

1) 学術部

(1) 学術部会

- ・輸血研究班から、精度管理実施に関する提案書が提出されたが、データ標準化委員会で検討することとした。
- ・輸血研究班の予算案が昨年度より増額になっているため、理由書の提出があった。

(2) 編集委員会

- ・来年度会誌のシリーズ「ISO 関連」を依頼していた施設が執筆困難となったため、6月号のシリーズは休会となる。
「ISO 関連」は他施設に依頼し9月号に掲載する予定。6月号には他事業の報告等を掲載する。
- ・賛助会員へ送付する「東京都医学検査への広告掲載のお願い」に広告掲載料金支払い方法および支払期日を追記した。
- ・日本廣業社から郵便料金値上げの通知があったので今年度と比較する。

(3) データ標準化委員会

- ・委員の交代があり推薦状が委員会に提出された。次回理事会に提出し承認を得る。

- ・2月19日から施設別報告書がWeb上で公開された。
- ・平成30年度都臨技精度管理調査報告会を平成31年2月21(木)に日本医科大学病院にて開催する。
- ・調査項目の解析を行ったが、方法・試薬間で乖離が認められる項目があり一部評価対象外となった。
- ・輸血研究班から精度管理調査に項目の追加提案があった。2020年度から実施する方向でアンケートを取り、実施方法・予算等検討する。

(4) 生涯教育制度実行委員会

生涯教育対象行事登録者数(1月)

- ・公益事業・その他

(行事名)		(開催日)	(点数)		(登録者数)	
1.	(公益事業) 平成30年度第2回学生対象講演会	01月26日(土)	基礎	20	17	名
2.	(管理運営) 平成30年度都臨技ニューリーダー育成研修会	01月27日(日)	基礎	20	14	名

- ・学術研究班研修会

(行事名)		(開催日)	(点数)		(登録者数)	
1.	(生理) 第12回生理検査研究班研修会 「先生教えて!24時間ホルターの結果をどう利用していますか。」	01月11日(金)	専門	20	94	名
2.	(一般) 第4回一般検査研究班研修会 「尿検査と腹部超音波検査の所見から病態を読み解く」	01月16日(水)	専門	20	61	名
3.	(臨床化学) 第5回臨床化学検査研究班研修会 「1.血液ガス分析の基礎-データの読み方について-」 「2.感染性炎症マーカーの現状と今後」	01月16日(水)	専門	20	68	名
4.	(生理) 第13回生理検査研究班研修会 「健診における眼科健診の今とこれから」	01月17日(木)	専門	20	43	名
5.	(生理) 第14回生理検査研究班研修会 「血管外科医は血管無侵襲検査の結果をどう読んでいるか? -ABI検査はABI・PWVだけではない-」	01月29日(水)	専門	20	91	名

- ・自己申告 会場研修

1月分

(行事名)		(開催日)	(点数)		(登録者数)	
1.	微生物学英語勉強会	2019/01/08	基礎	10	3	名

過去月分

(行事名)		(開催日)	(点数)		(登録者数)	
1.	第26回 関東感染症懇話会 『抗酸菌』検査技術シリーズ⑧	2018/12/07	専門	10	3	名
2.	微生物学英語勉強会	2018/12/11	基礎	10	3	名
3.	第38回 PCR 感染症検査研究会	2018/12/15	専門	10	1	名

- ・1月27日(日)に都臨技ニューリーダー育成研修会が開催された。事前申請制で20名の募集を行った。11名の事前申し込みがあったが、体調不良により2名欠席、参加者は9名となった。

2) 学会運営部

- ・Web抄録についてアトラス社と契約した。
- ・学会サービスはUDX運営のデイ・ナイト株式会社に決定した。
- ・公開講演として健康食品管理士会から開催希望が出ているので、企画案の提案書提出を依頼する。

- ・意見交換会の会場を選定中.
- ・学会 HP の作成をアトラス社と都臨技 HP 担当者として調整する.

3) 支部運営

(1) 支部業務連絡委員会

- ・来年度に開催する初級研修会の日程の最終調整を行っている.
- ・都臨技オリエンテーションは4月開催を考えているが会場確保ができていない.
- ・(公社)東京都看護協会主催 第17回看護フェスタの実務委員を募った.
- ・医療法改正に関わる研修会について、日本大学病院の荒木技師と日臨技宮島会長に講演を依頼し3月に開催する。公開講演とし都臨技会員以外の参加も可能とする.

(2) 教育施設連絡者会議

- ・会議開催なし.

4) 地域保健共催事業部

(1) 地域保健共催部会

- ・平成30年度第2回学生対象講演会が1月26日(土)東京山手メディカルセンター4F講堂で行われた。参加者は学生75名、会員17名であった.
- ・来年度の事業について(公社)東京都看護協会主催 第17回看護フェスタの準備を進めている。血糖測定と検査相談などを予定しており、各支部に5名ずつ実務員を依頼した.
- ・新卒者への都臨技入会案内書、入会申込書を準備し各養成校に送付する.
- ・2月23日(土)に新渡戸短期大学で技師会入会説明会を行う.
- ・学生対象講習会は10月26日(土)日臨技支部学会内で行う。企画は今後検討する.

(2) フォーラム委員会

- ・2019年2月16日(土)に武蔵野芸能劇場で都民公開講演会を開催した。バスの中吊り広告等で広報を行い、一般44名、会員27名の参加があった.

(3) STI 予防委員会

- ・平成31年3月2日(土)に青戸中学で予防教室を行う
- ・予防教室のアンケートで得られた学生からの質問に対して回答書を委員会で作成した。免疫血清研究班で確認後各校に配布する.
- ・2月23日(土)都民公開講座を開催する。広報しんじゅく、新聞折り込み等で広報活動を行った.

5) 会計部

(1) 会費収入状況

	H30 年度実績	前年同月実績
正会員会費納入者数	6,151 名	5,844 名
学生会員会費納入者数	47 名	148 名
賛助会員会費納入社数	70 社	72 社

(2) 1月の主な事業活動収支について

<収入>

- ・正会員会費収入 ¥70,000 (10名)
- ・研修等受講費 ¥55,000 (初級職能開発講習会、免疫血清研究班研修会)
- ・精度管理参加費 ¥30,000 (3施設)

<支出>

- ・倫理高揚資質費 ¥5,070,024 円 (第14回学会 UDX 委託費)
- ・その他の事業 ¥1,900,478 円 (新春の集い諸費用)

(3) 予算について

平成 31 年度予算案を正会員からの会費収入は 6200 名、4300 万円程度、学生会員 160 名、8 万円、賛助会員 67 社で見積もりを立てている。精度管理参加施設が増える可能性もあるが事業収入では昨年とほぼ同様とした。支出に関しては 1 月理事会提示により減額になっているが、会員証発行予算が増額になることで見直しが必要。多職種職能、初級職能、ニューリーダー育成研修会など日臨技関連事業については、生涯教育推進研修会助成を利用するとともに受益者負担による収支相償研修会として支出削減を検討する。また各部会・理事会開催を 1 回減らし、資料の印刷代増加に対しては研修会等の配布資料を Web 上に掲載し受講者が印刷して持参するなどの方策を検討している。新春のつどいの内容も見直し再度会計で予算案を作成し、3 月理事会で最終決定する。

6) 庶務部

会員数【2019 年 1 月 31 日現在】

	平成 30 年度
正会員数（都臨技会費免除会員）	6,204 名（53 名）
賛助会員	73 社
学生会員（2018 年度）	47 名
名誉会員	13 名

(1) 庶務部報告

- ・賛助会員の未入金が 2 社ある。
- ・事務員数増加にともない都臨技会員管理システムのライセンス追加を検討したが、現状のままとした。
- ・都臨技の会員証についてプラスチックカードへの変更が決定した。HP 上で会員への通知を行う。

(2) 選挙管理委員会

- ・1 月理事会で代議員選挙規程改定案は承認されたが、一部修正事項を反映し提出された。4 月 1 日に改定を行う。

(3) 役員選出委員会

- ・役員選出規程の見直しを行ったが 1 月理事会で指摘事項があり、委員会で検討し報告された。再度修正し 3 月理事会で承認を諮る。特に第 4 条 3 項について監事から指摘があり、見直すこととした。
- ・西支部の役員の補充について、3 月の会誌に理事補充の公示を掲載、都臨技 HP には 2 月より公開、候補者推薦が挙がり次第委員会で審議し、候補者を選定し理事会に提出する。

7) 事務局

(1) 事務局報告

- ・都臨技の旗の名称が社団法人のままだったので、公益社団法人に変更し作成するため見積もりを取った。

(2) 表彰選考委員会

- ・小島三郎記念技術賞、福見秀雄賞、日臨技学術奨励賞 2 編の推薦状を送付した。
- ・山上の光賞について候補者が挙がったので調査を行う。
- ・都臨技の優秀論文賞について、規程を作成し会員に周知する。

8) その他

(1) 初級、職能開発講習会について

当日回収されたアンケート結果の報告があった。とても満足・満足が 94%、グループワークでは 91%が満足との結果が得られている。

(2) 役員選出委員、選挙管理委員は 2019 年 4 月で委員が交代になるので、3 月理事会までの各支部から 2 名推薦する。

(3) 2020 年度（第 15 回）東京都医学検査学会の準備を開始する。

(4) 日本臨床検査技師連盟加入の案内があった

3. 審議事項

(1) 1月23日から2月19日までの新入会者、一般会員11名、学生会員67名について承認された。

平成31年2月20日(水)

公益社団法人 東京都臨床検査技師会

議事録作成 竹澤 理子

議長

(原田)

原田典明



監事

(立花)

立花勇一



監事

(安部)

安部信行

